

1. 開催に関して

無観客開催とし、会場に入場できるのは、下記の者とする。

- 1) 大会役員（審判員・スタッツ T0 委員を含む）
- 2) チーム関係者（選手、スタッフ、エントリー以外の部員）
- 3) 記録撮影係（各チーム2名まで） ※事前に申請書の提出を必要とする
※詳細については **8. 手続きについて** を参照下さい。
- 4) 卒業アルバム業者（各チーム2名まで） ※事前に申請書の提出を必要とする
※詳細については **8. 手続きについて** を参照下さい。
- 5) その他、運営において必要と認める者
※上記2)、3) については、完全入れ替えとし、終了後は速やかに退場すること。

2. 大会開催期間中に、陽性者及び濃厚接触者が発生した場合の対応は下記のとおりとする。※高体連通知(R3.4.22)抜粋

- 1) 大会当日、体調不良や発熱が疑われる者が出た場合は、その該当者と学校関係者（部員及び部顧問等、以下同じ）を接触させないよう隔離し、該当者を速やかに医療機関を受診させる。その際、診察結果が判明するまでは該当者を除く学校関係者は、体調管理をしながら参加出来る。しかし、該当者がPCR検査を受検する事になった場合は、その学校関係者は大会出場を取りやめ、自宅待機をし、保健所の指示を待つ。
※陰性の場合、競技大会に出場できるが、既に予定していた試合（競技）が終了していた場合は、不戦敗・棄権となる。
- 2) 大会期間中、学校関係者内に接触者の可能性がある者や濃厚接触者が出た場合、その学校関係者は大会出場を取りやめ、保健所の指示を受ける。
※PCR検査を受検した学校関係者全員が陰性の場合、競技大会に出場できるが、すでに予定していた試合（競技）が終了していた場合は、不戦敗・棄権となる。
- 3) 当該チーム責任者は上記1・2が発生した場合は速やかに大会本部に連絡すると共に、保健所等関係機関に連絡し対応の指導を仰ぐ。
(専門部は県高体連事務局、岩手県バスケットボール協会専務理事、競技運営部長に連絡する)

3. 大会開催前に陽性者・濃厚接触者が発生した場合の対応は下記のとおりとする。※高体連通知(R3.4.22)抜粋

競技大会参加前日（会場入り前）までに陽性者や濃厚接触者等が確認された場合の競技大会参加可否については、所属校の判断・対応とする。

4. 参加する選手

参加する選手に向けて下記の事項①～③を厳守していただくよう事前に周知する。

下記事項を厳守できない場合、大会の安全を確保するため参加取り消しや退場していただく場合がある。

①大会参加前の体調管理の徹底

【重要】咳・咽頭痛・倦怠感等の体調不良・発熱などの症状がある場合。

発症から数えて2日間及び症状消失後より数えて3日間において以下の項目にあてはまる場合。

- ◇息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱などの強い症状のいずれかがある場合
- ◇重症化しやすい方（高齢者や基礎疾患がある人）で発熱や咳などの比較的軽い風邪症状がある場合
- ◇比較的軽い風邪が続く場合

※上記の事項に当てはまる場合の競技大会参加可否については、所属校の判断・対応とする。

②大会参加中の事項

- ・こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒
- ・コート以外でのマスク着用
- ・大きな発声の自粛
- ・タオル・ドリンク類の共用をしない

③大会へ参加するにあたり高体連バスケットボール専門部作成の「健康チェックシート」を提出する。

5. 大会運営での対応策

大会運営にあたり下記①～⑩のポイントで感染防止に努めます。

①来場前 ・【重要】倦怠感等の体調不良・発熱などの症状がある場合は会場に来場しないこと。

②会場入口

- ・体温が37.5度以上の方は、入場できない。医療機関への受診を案内する。
- ・消毒用アルコールを設置し、入場者は必ず手指消毒をする。
- ・入場の際、マスクの着用は必須とする。
- ・下足の管理については、口の閉じることが可能なシューズケース等を利用し、各自で管理すること。

③チーム受付（チームスタッフ、選手、記録撮影係）

- ・チームの代表者は、必要事項を記入した用紙を提出する。（様式IBA）

④観客席の利用について

- ・チーム毎に場所を指定する。 ・密接な状況にならないよう、座る場合は隣と2席は空けること。
- ・マスクの着用は必須とする。

⑤トイレの利用について

- ・布タオルや手指を乾燥させる設備は使用しない。 ・消毒用アルコール、ペーパータオル、ゴミ袋の設置。
- ・個室ではトイレの蓋を閉めて水を流すこととする。 ・飲食物をトイレに廃棄しないこととする。
- ・注意喚起・意識付けの表示を設置。

⑥更衣室等の利用について

更衣室の利用は認めるが利用した際は、利用者が使用後に必ず消毒作業を徹底する。

⑦競技について

- ・各ベンチ、オフィシャルズテーブルに消毒用アルコールを設置する。
- ・選手、スタッフ、審判、TO、コートキーパーなど試合に関わる方は、試合の前後で必ず手指消毒を行うこととする。
- ・タオル・ドリンク類は共用しないこととする。 ・オフィシャルズテーブルに座る場合は、マスクを着用する。
- ・出場チーム選手及びチームスタッフは試合前に、椅子や机の消毒・除菌を行う。また、TOも試合前に椅子と机、TO機材や筆記用具などの消毒・除菌を行う

⑧閉会式・表彰式

- ・男子決勝終了後、短時間で簡素な形で行う。

⑨試合終了後

- ・コートに降りた関係者（大会関係者・選手及びチームスタッフ）は、手指の消毒・洗浄を徹底する。
- ・試合終了後、できるだけ早く会場から出るようにする。出る際は必ず手指をアルコール消毒する。

⑩その他

- ・運営スタッフが会場内の消毒・除菌を行う。多数の関係者が触れるドアノブ、テーブル、椅子などは特に消毒・除菌を徹底する。
- ・常時開放できる窓、ドアなどは開放し換気に努める。
- ・来場者は出したゴミは持ち帰り、会場のゴミ箱は使用しない。（表示、アナウンス）

6. 大会関係者（審判員含む）

- 1) 大会関係者（学校関係者）は、上記4. 参加する選手と同様の事項を厳守し、参加については所属校の判断・対応とする。
- 2) 大会関係者（上記以外）は、上記4. 参加する選手と同様の事項を厳守し、参加については感染防止を最優先とし各自の判断・対応とする。

7. 試合観戦について

応援に関しても、感染予防の観点から、集団でかけ声を出したり、歌を歌ったりするものは禁止する。鳴り物についても同様とする。

8. 手続きについて

- 1) 記録撮影係（各チーム2名）およびトレーナー、卒業アルバム業者（各チーム2名）は、事前申請とし、当日は健康チェックシートの提出を義務付けるとともに当日の健康状態によっては入場を許可しない場合もある。完全入れ替えとし、試合終了後は速やかに退場すること。
- 2) 申請書は5月19日（水）17：00までに下記担当者までメールで提出すること。

【担当者】岩手県立紫波総合高等学校内

榊 文 香 ptf21-sakaki-f@iwate-ed.jp

【参考】令和3年4月22日付高体連発「第73回岩手県高等学校総合体育大会開催に関わる無観客の考え方について」抜粋

2 確認事項

- (1) エントリー以外の部員の対応
選手の補助・応援のため、入場を可とする。但し、感染防止対策をした上で声を出しての応援を禁止とし、所属校の試合前後の入場については最小限の時間とする。
- (2) 保護者の対応
原則、入場不可とする。但し、記録及び情報提供の担当であれば各校2名まで入場できることとし、事前に「所属」「連絡先」「検温」「滞在予定時間」を記録させ、専門部の許可を得ること。
- (3) 報道・卒業アルバム業者の対応
会場の入場を認める。入場の際に「所属」「連絡先」「検温」「滞在予定時間」を控え、取材・撮影等を許可する。

【対応】上記（2）（3）について、

- ・「所属」「氏名」「滞在予定時間」 → 事前に申請書に記載・提出
- ・「連絡先」「検温」 → 当日健康チェックシートに記載・提出